



2018年10月15日

PRESS RELEASE

報道関係者 各位

一般社団法人日本パラサイクリング連盟

『パラサイクリング野口佳子選手 2018 UCI 年間表彰選出』

パラサイクリング日本代表の野口佳子（株式会社ウェルパーク／TEAM BRIDGESTONE Cycling）が、2018年 UCI パラサイクリングロード世界選手権のロードレース優勝をはじめとする、今シーズンの活躍により UCI（国際自転車競技連合）による年間表彰の受賞者の一人に選ばれた。

パラサイクリングの障害別カテゴリー女子 C2 クラスの野口は、2018 シーズン全 3 戦が行われた「UCI パラサイクリングロードワールドカップ」においてタイムトライアル、ロードレースともに全戦全勝。

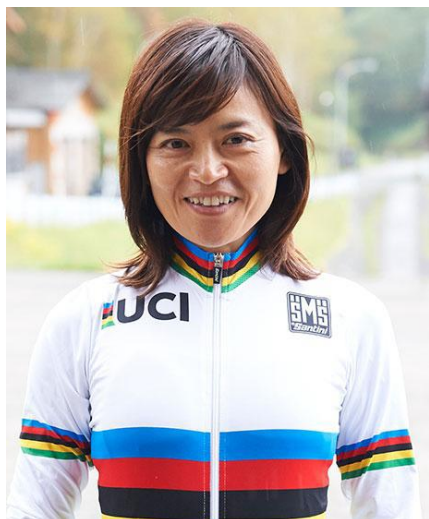
さらに 8 月にイタリアで開催された、パラサイクリングのロード世界一を競う「2018UCI パラサイクリングロード世界選手権」でもロードレースで優勝し 2 年連続のアルカンシェル獲得。タイムトライアルでも 2 位となり、今季行われた UCI のパラサイクリングロード主要 4 大会で 8 戦 7 勝。

ロードレースでシーズン負け無し、他の追従を許さない圧倒的な活躍を見せた。

授賞式は 10 月 21 日に中国・桂林で開かれる UCI の年間表彰「2018 UCI Cycling Gala」で行われる。「UCI Cycling Gala」は今年で 4 回目を迎える UCI 主催の年間表彰式。例年ロードレースの世界トップチームが集う UCI ワールドツアーのシーズン終了後に開催され、世界のスター選手が一堂に会する。

ワールドツアー、女子ワールドツアーで活躍した選手・チームのほか、UCI ロード世界選手権など、主にロード競技で目覚ましい活躍した選手などが招待される。パラサイクリングでは 2016 年、2017 年にもパラサイクリングロード世界選手権の優勝者などが表彰されている。

※問い合わせはメールにて
一般社団法人日本パラサイクリング連盟
email: info@jpcfweb.com



野口 佳子 (のぐち けいこ)

生年月日：1970年12月26日（47歳）

出身：静岡県掛川市

所属：株式会社ウエルパーク/TEAM BRIDGESTONE Cycling

■パラサイクリングを始めた経緯

薬剤師の仕事をしてながら趣味でトライアスロンに取り組んでいた中、自転車競技の実業団に誘われ、2016年4月に静岡県の修善寺で行われたロードレースの大会に参加。レース中に転倒し、脳挫傷、外傷性くも膜下出血、頭蓋骨・鎖骨・肋骨・肩甲骨を粉碎骨折、三半規管に損傷を負い、意識不明の状態に。医師から「治らない」「普通の生活もできるかわからない」と言われる状況の中、意識を取り戻し、リハビリを続けている時に医師から「自転車が好きなら」とエアロバイクを勧められた。その頃、知人からパラサイクリングを勧められ「頑張ったら同じような境遇の人にも伝えることができる」と自転車の練習を開始。そして2017年5月、ベルギーで開催されたパラサイクリングのロード・ワールドカップに日本選手団として出場し、ロードレースで銅メダルを獲得した。

■直近のレース結果**◎2018 パラサイクリング・ロード・ワールドカップ第1戦**

5/3~6 開催 (ベルギー・オステンド)

タイムトライアル優勝**ロードレース優勝****◎2018 パラサイクリング・ロード・ワールドカップ第2戦**

7/6~8 開催 (オランダ・エメン)

タイムトライアル優勝**ロードレース優勝****◎2018 パラサイクリング世界選手権ロード大会**

8/2~5 開催 (イタリア・マニアーゴ)

タイムトライアル2位**ロードレース優勝****◎2018 パラサイクリング・ロード・ワールドカップ第3戦 (最終戦)**

8/15~19 開催 (カナダ・ベコモ)

タイムトライアル優勝**ロードレース優勝**

※これにより、ワールドカップ全3戦における

タイムトライアル、ロードレースに

全て優勝=完全制覇を達成!

**◎インドネシア 2018 アジアパラ競技大会**

10/8~13 開催 (インドネシア・ジャカルタ)

3000m 個人パシュート(WC1-3) 優勝**500m タイムトライアル(WC1-3) 2位**